



ゆかりびと

第 20 回

音楽の楽しさを地域へ

にぎわいづくりの一助になれば

ウォークオンクラウズビッグバンド代表

益子 丈 さん



「地域の子どもたちにジャズを通じて音楽の楽しさを、みんなで演奏する喜びを伝えたい」そんな想いから、ジャズ演奏家として活躍する益子さんが仲間と共に「WALK ON CLOUDS BIG BAND」を立ち上げたのは3年前のことです。矢板市を拠点に活動する同団体は、小学生から大人まで、初心者から参加できるジャズバンドとして発足し、メンバーの半数は初心者で活動をスタートしました。

「本番が一番成長する」そう話す益子さんは、活動開始から3カ月後には、全メンバーによる初の演奏会を開催しました。初心者パートで音の弱いところは講師も一緒に演奏するなど、助け合いながらステージに立つことで、メンバーの絆も深まると言います。このほか、選抜メンバーやプロのみの演奏など、メンバー構成を工夫し、聴く側がより楽しめるようなステージを演出しています。「演奏する側にも、聴く側にも、良い緊張感が生まれる」という理由から、出演料をいただいて演奏することを大切にしていると言います。経営管理など大変な部分もありますが、最近では2カ月に1回ほど演奏の機会を持てるようになり、活動が軌道に乗り始めました。

また、学校の吹奏楽部に所属する小学生メンバーから、部活動のメンバー・指導者不足などの課題を聞き、地域部活動への協力などを考え始めました。「乗りかかった舟だから」と物静かに話す益子さん。その穏やかな笑顔の奥には、音楽への熱い情熱と、地域への愛がありました。

**新規団員オリエンテーション
& ミニコンサートを開催します**
日時／6月14日（土）14時
場所／泉きずな館



詳しくはこちら

Editor's Note 編集後記

▷総務大臣賞受賞を記念し、広報紙のイラスト担当が私たちチームを書き下ろしてくれました。このような多才なメンバーがいて、とてもバランスが良いチームであることもまた、今回の受賞につながっていると思います。チームの愛に助けられながら、たくさんの出会いと感動に心を動かして仕事ができていること、感謝です。(DYC)

